

地震・津波に関する 情報等について



令和8年4月
沖縄気象台



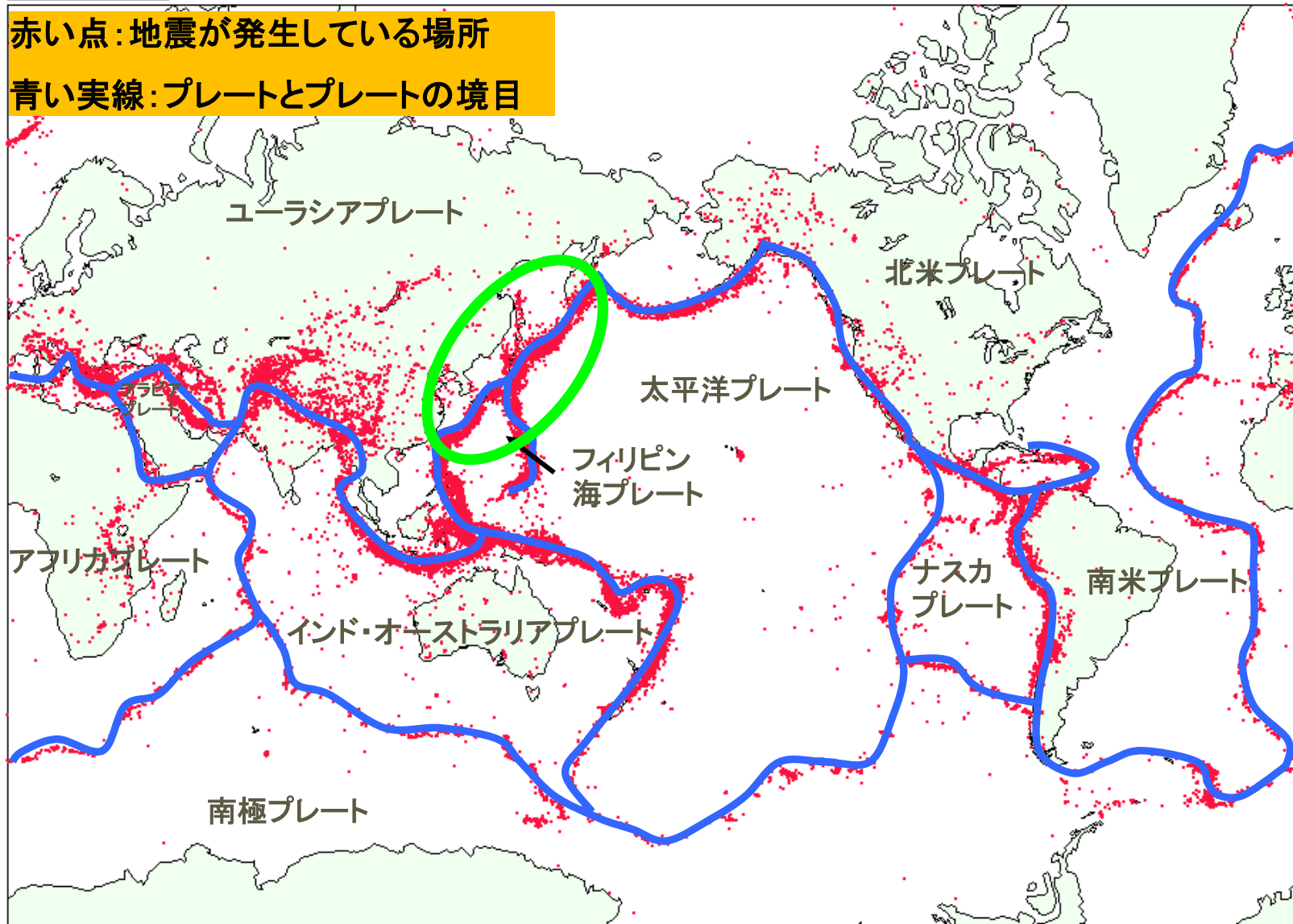
本日の内容

- **日本付近及び沖縄周辺で発生した地震**
- **地震・津波に関する情報等**
- **津波フラッグ(津波警報等の視覚による伝達)**
- **南海トラフ地震に関連する情報**
- **沖縄の活火山**



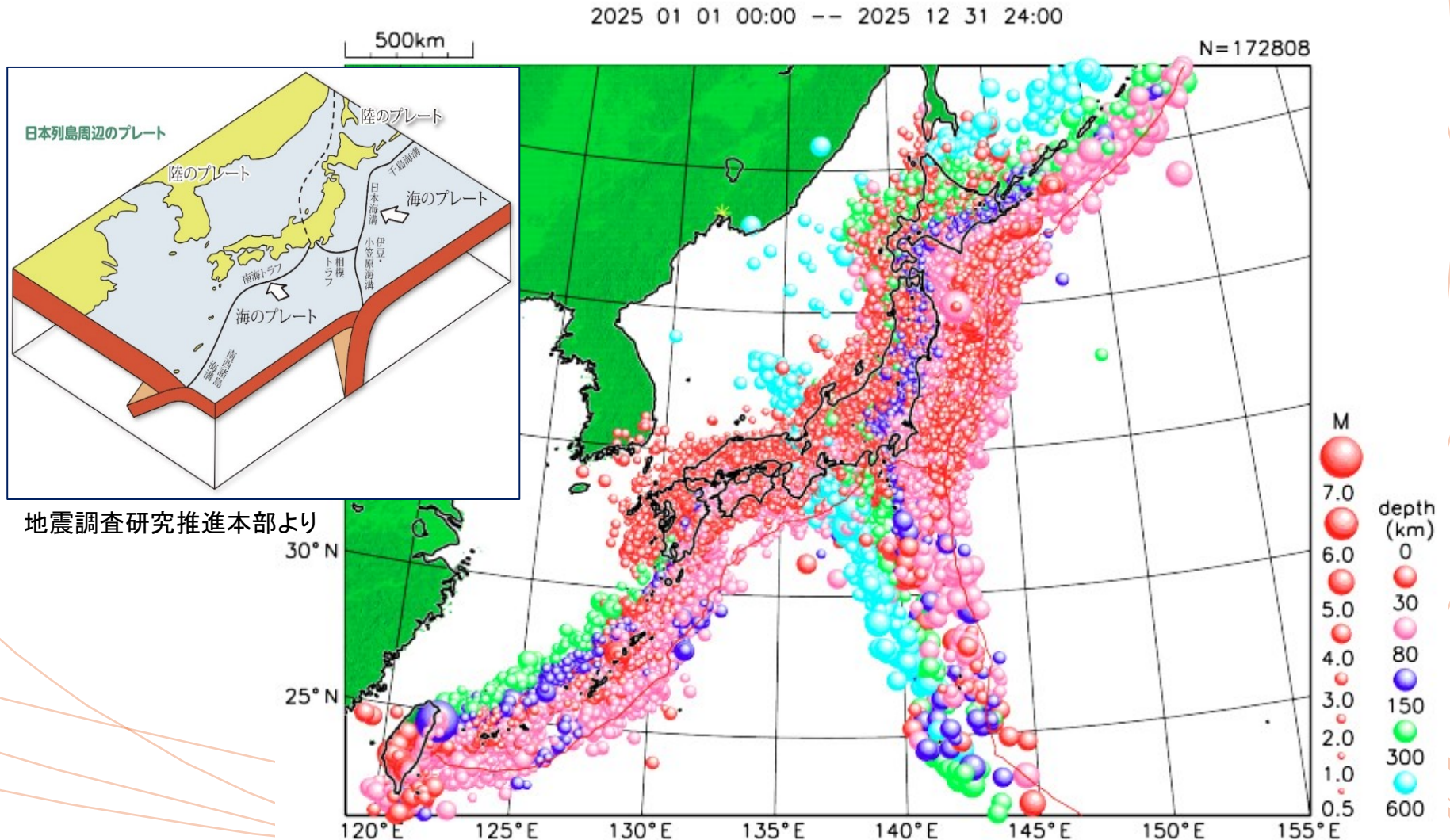
世界各地の地震の発生場所

○世界の地震の約10%が日本付近で発生



日本周辺の地震の発生状況(2025年)

- 日本周辺は、海溝に沿って地震活動が活発（世界の地震の約10%が日本周辺で発生）
- 2025年は、約173,000回の地震を観測



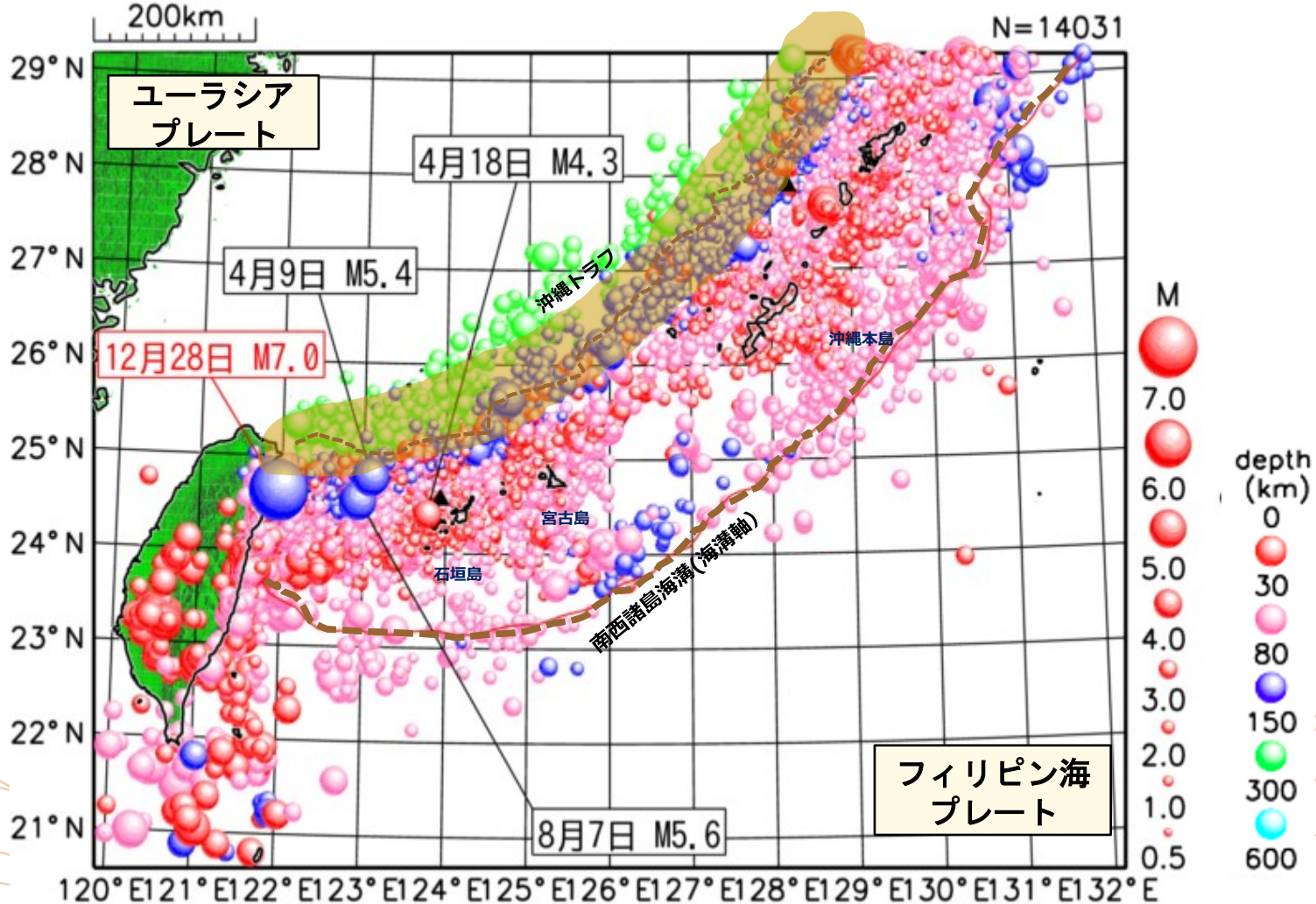
図中の記号 M：マグニチュード、depth：震源の深さ、N：マグニチュード0.5以上の地震の回数

Q : 沖縄県は地震
が少ない？



沖縄周辺の地震の発生状況(2025年)

- 南西諸島の東から南にかけて南西諸島海溝があり、海溝に沿って地震活動が活発
- 南西諸島・琉球列島の北西には沖縄トラフがのび、地震活動が活発
- 2025年は、**約14,000**回の地震を観測（日本周辺の地震の**約10%**が沖縄周辺で発生）

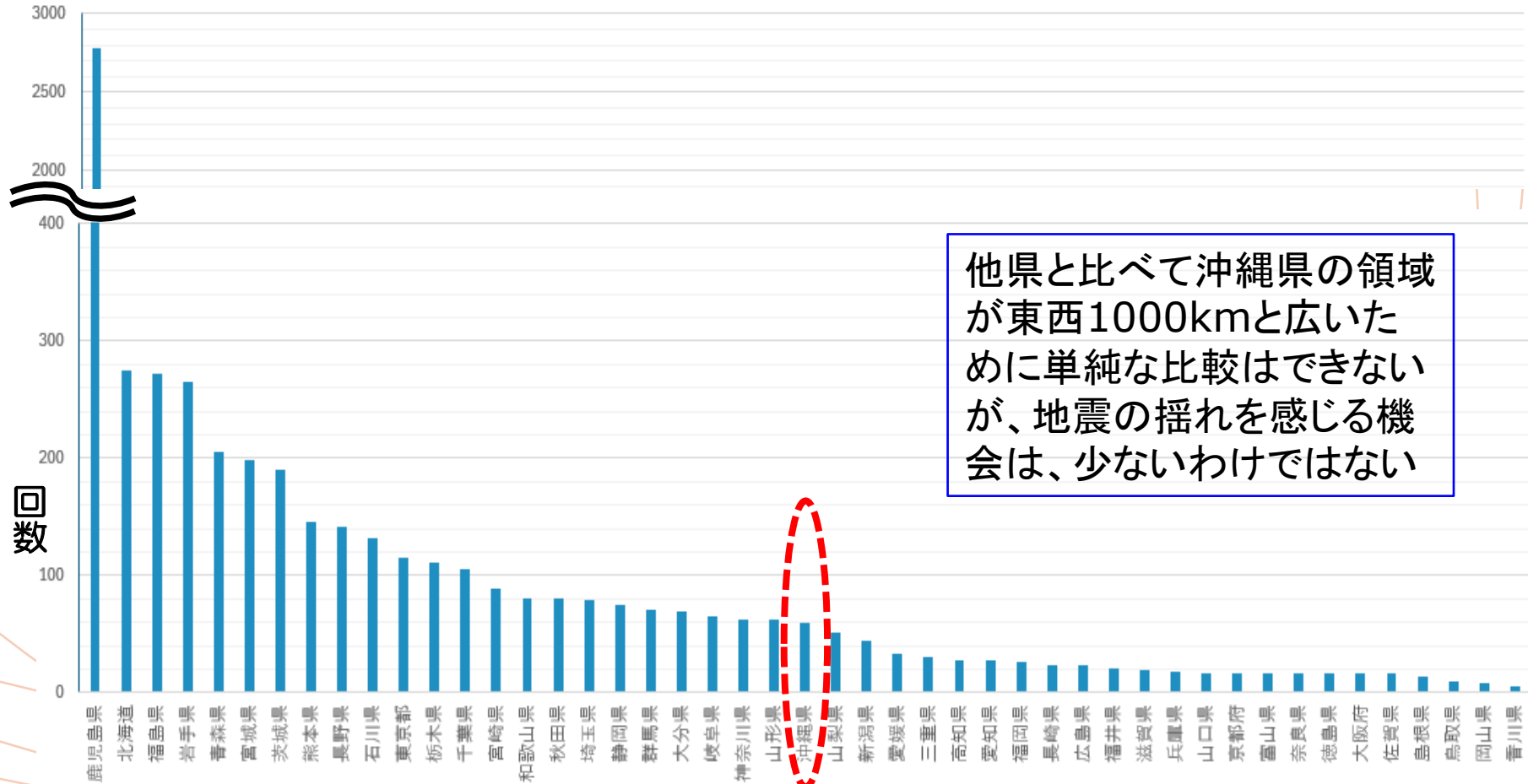


図中の記号 M：マグニチュード、depth：震源の深さ、▲：活火山

※吹き出しは、沖縄県内で震度3以上を観測した地震及び最大規模の地震（赤字）に日付とマグニチュード

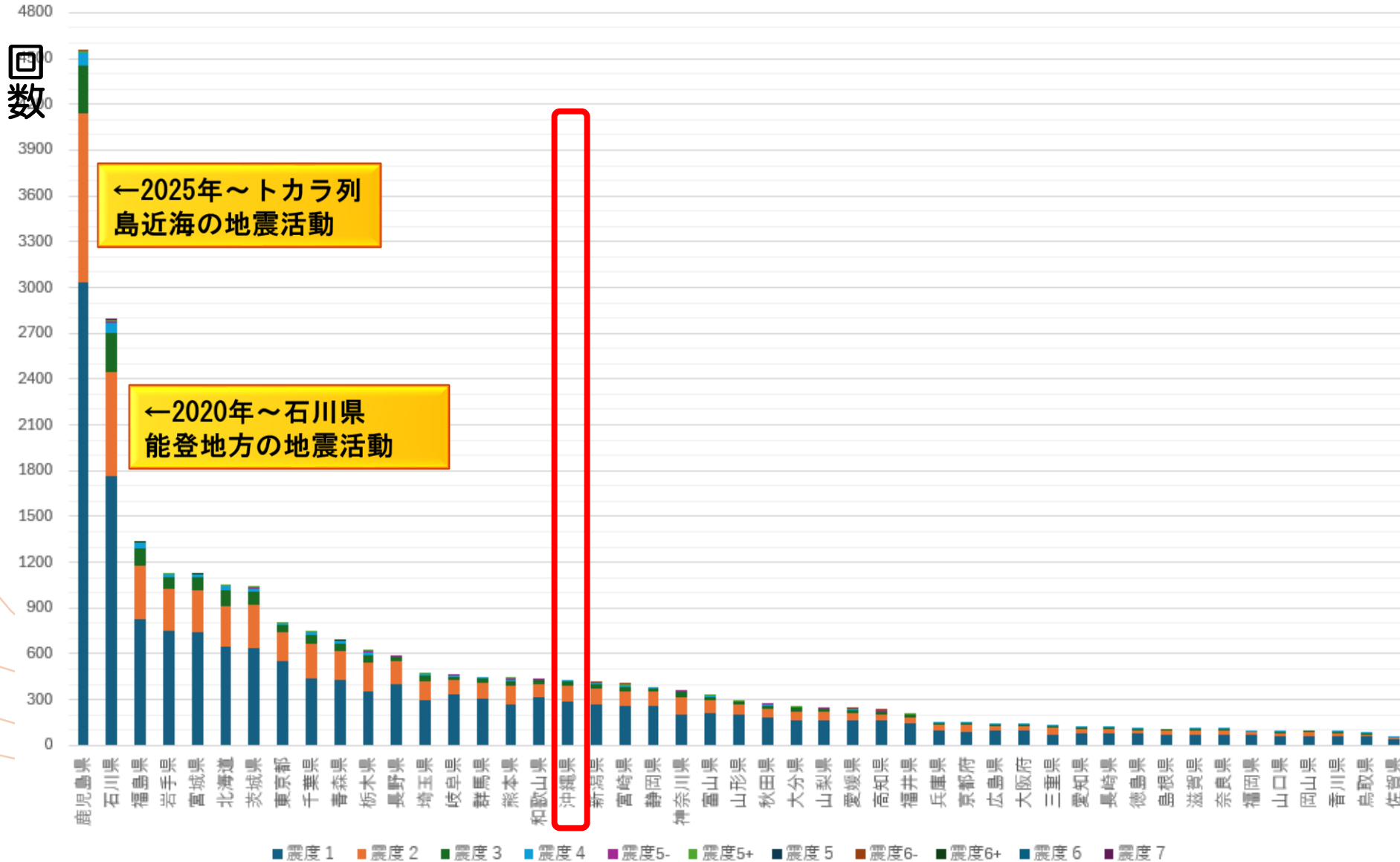
都道府県別震度1以上の回数(2025年)

- 沖縄県内で震度1以上を観測したのは、昨年1年間で59回
- 全国で24番目の多さ



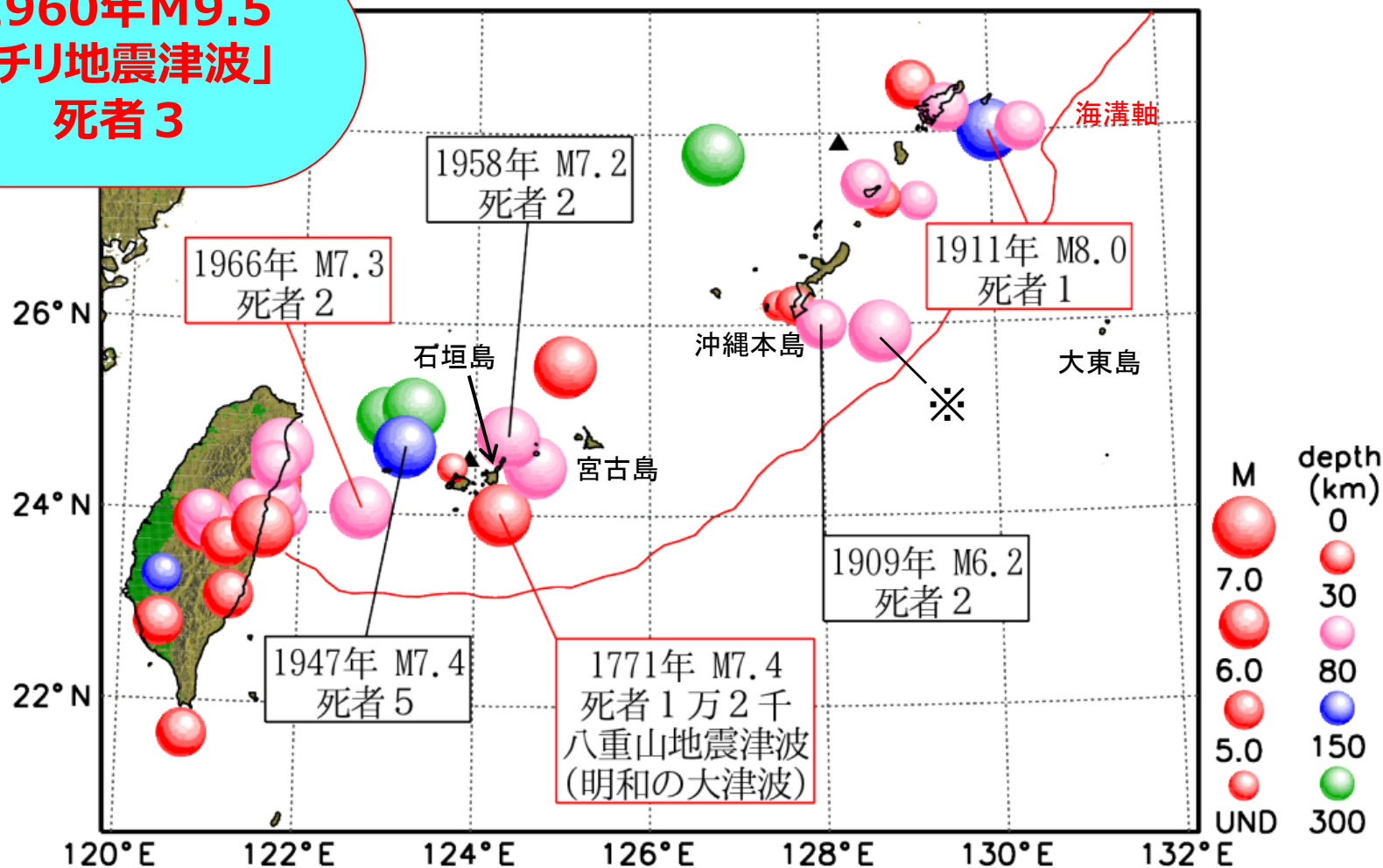
都道府県別震度1以上の回数 (2021年~2025年)

- 最近5年間では、沖縄県で震度1以上を観測した回数は424回
- 全国で18番目の多さ



沖縄周辺の被害地震(1664年~2025年)

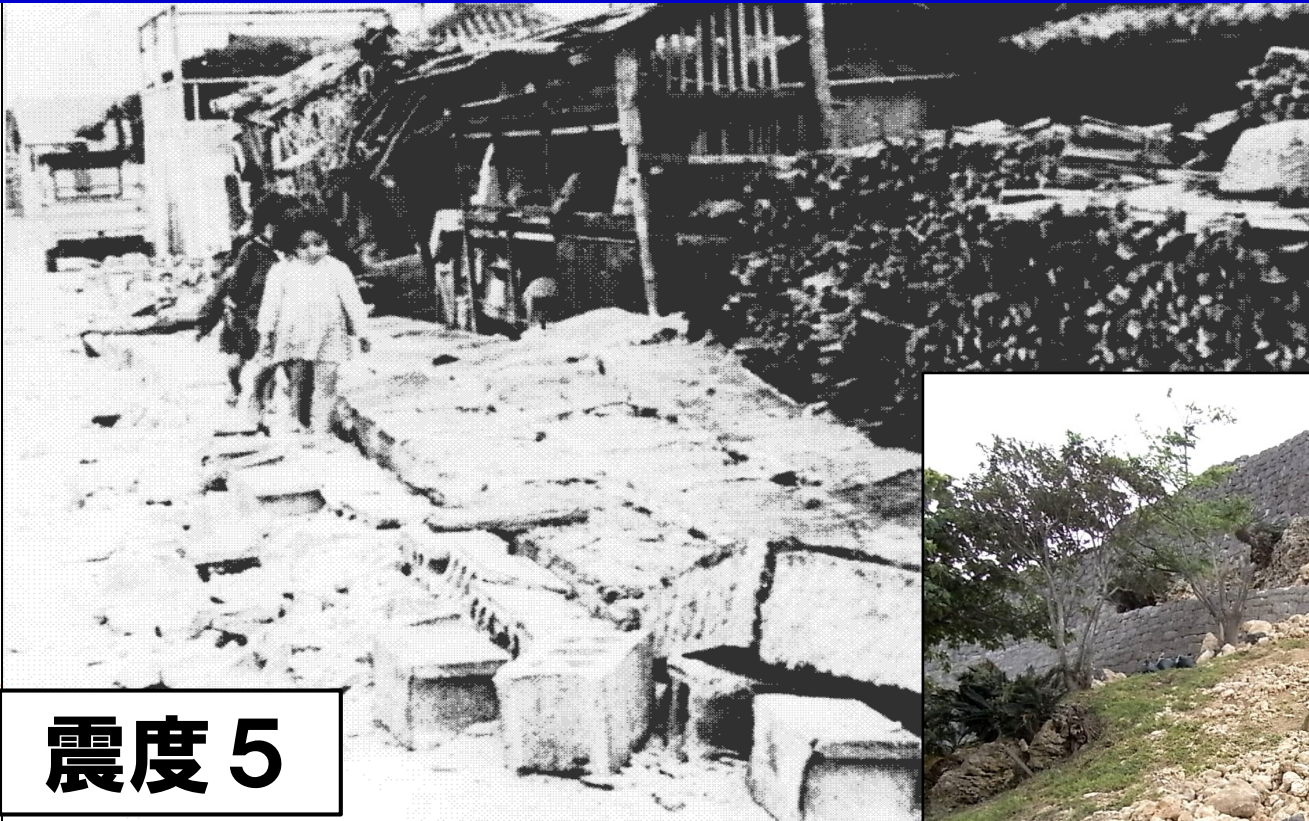
1960年M9.5
「チリ地震津波」
死者3



※吹き出しの死者数は県内のみ（日本被害地震総覧から引用）。赤の吹き出しは津波を観測した地震
 図中の記号 M: マグニチュード、depth: 震源の深さ、▲: 活火山

※最近の被害地震としては、2010年2月（M7.2）に沖縄本島近海で発生した地震により糸満市で最大震度5弱を観測し、民家の屋上に設置していた水タンクの落下や勝連城址の石垣が崩れるなどの被害が発生しました。

過去の被害地震



震度 5

**ブロック塀の倒壊（石垣島）
1958年石垣島北東沖（M7.2）**



震度 5 弱

**城壁の崩落（勝連城跡）
2010年沖縄本島近海（M7.2）**

津波の痕跡と云われる写真(津波の威力)



石垣市大浜崎原公園の津波大石

石垣市大浜崎原公園の津波大石

(推定重量500～600トン)

→明和の大津波より以前に運ばれ、現在の位置にあると云われている



黒島南部の津波石



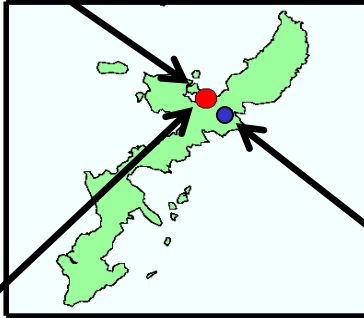
宮古島東平安名崎の津波石

1960年 チリ地震津波による被害

太平洋を横断した津波
⇒沖縄本島の西海岸でも被害



名護市



名護市 大浦橋



名護市 屋我地大橋 「沖縄県公文書館所蔵」



地震・津波に関する情報等

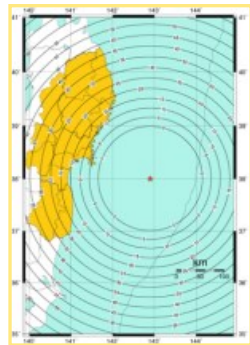


地震情報、津波警報等の発表の流れ

予測情報

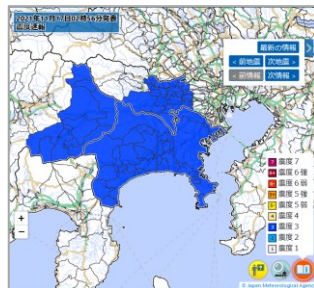
観測情報

地震に関する
警報・情報

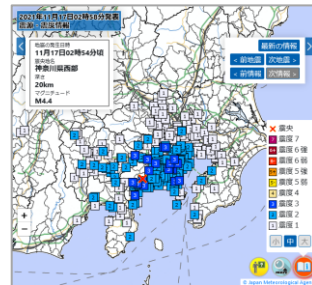


緊急地震速報※

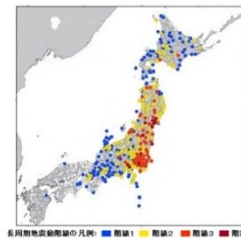
※ 震度5弱以上を予想または
長周期地震動階級3以上
を予想した場合



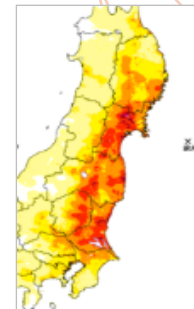
震度速報
(震度3以上の地域)



震源・震度情報

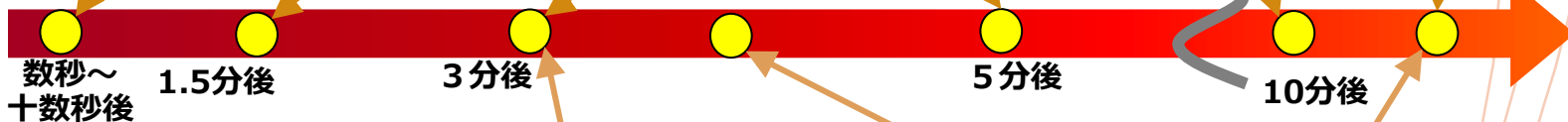


長周期地震動に関する
観測情報

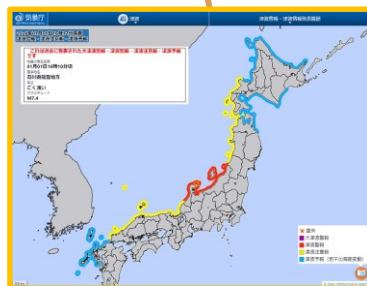


推計震度
分布図

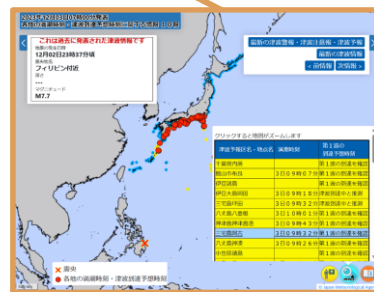
震源に関する情報
(震源・規模)



津波に関する
警報・情報



津波警報・津波注意報



津波情報
(予想される津波の高さ・到達予想時刻・各地の満潮時刻)



津波情報
(観測された津波の高さ・到達時刻)

予測情報

観測情報

緊急地震速報

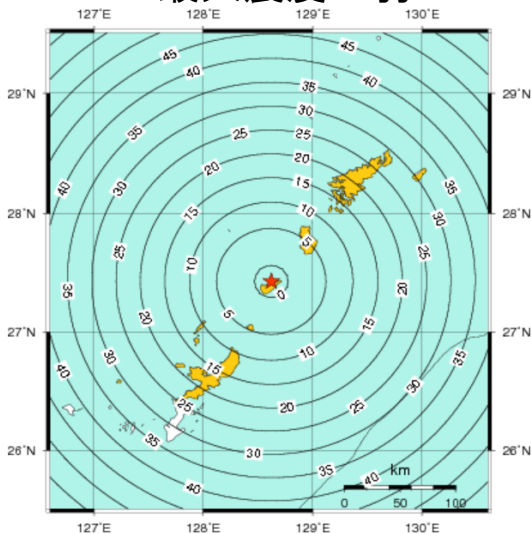
強い揺れが予想される地域と到達予想時刻を可能な限りすばやくお知らせする情報

【発表基準】

緊急地震速報(警報)

- ・震度5弱以上を予想
- ・長周期地震動階級3以上を予想

2016年09月26日 M5.6
最大震度 5弱



- ・予想する震度には±1階級程度の誤差があります。
- ・震源に近い場所では、緊急地震速報が強い揺れの到達に間にあいません。

地震情報

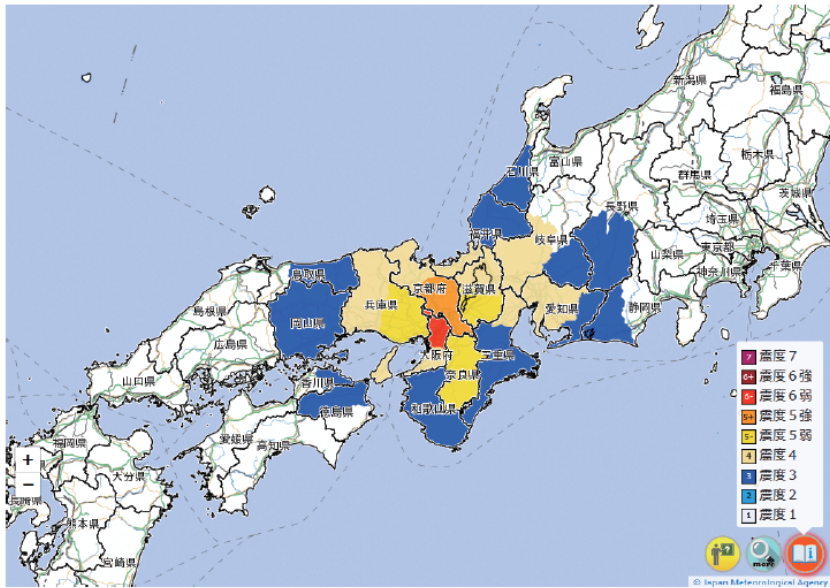
地震の発生時刻・震源・マグニチュードや観測された震度など
地震の震源や震度に関する情報を発表

■ 震度速報

約1分半後

揺れたことをいち早くお知らせ

地震により震度3以上を観測した場合に、地震発生から約1分半経過後随時、震度3以上を観測した地域名と地震の揺れの検知時刻を速報します。



■ 震源に関する情報

約3分後

津波の被害の心配が無いことをお知らせ

震度3以上を観測した地震で、津波の被害のおそれがないと予想される場合には、震源やマグニチュードとともに「津波の心配がない」または「若干の海面変動があるかもしれないが被害の心配はない」旨を速報します。

きょう 18日 07時 58分ころ、地震がありました。
震源地は、大阪府北部（北緯 34.8 度、東経 135.6 度）で、
震源の深さは約 10km、
地震の規模（マグニチュード）は 5.9 と推定されます。

この地震による津波の心配はありません。



地震情報

地震の発生時刻・震源・マグニチュードや観測された震度など
地震の震源や震度に関する情報を発表

■ 震源・震度情報

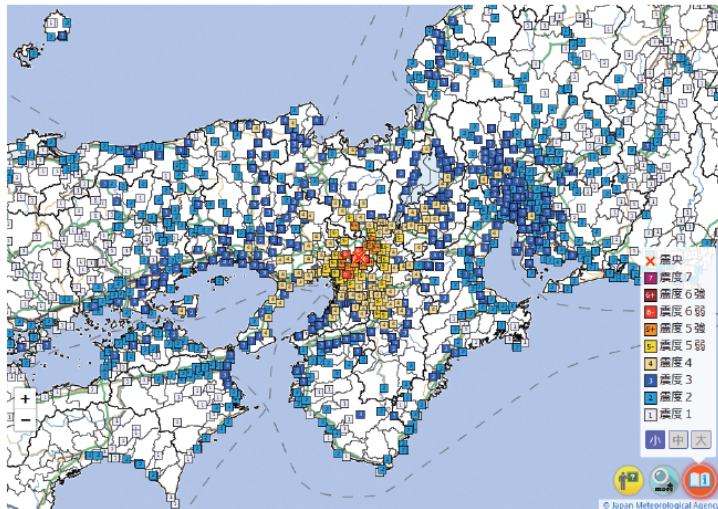
約5分後

市町村や地点ごとの震度を細かくお知らせ

震度1以上を観測した場合や津波警報・注意報・津波予報、緊急地震速報（警報）を発表した場合に、

- ・地震の震源やマグニチュード
- ・震度1以上を観測した地点と震度
- ・震度3以上を観測した地域名と市町村毎の震度を発表します。

震度5弱以上の揺れがあったと考えられる地域で、震度を入手していない地点がある場合は、その市町村・地点名を発表します。

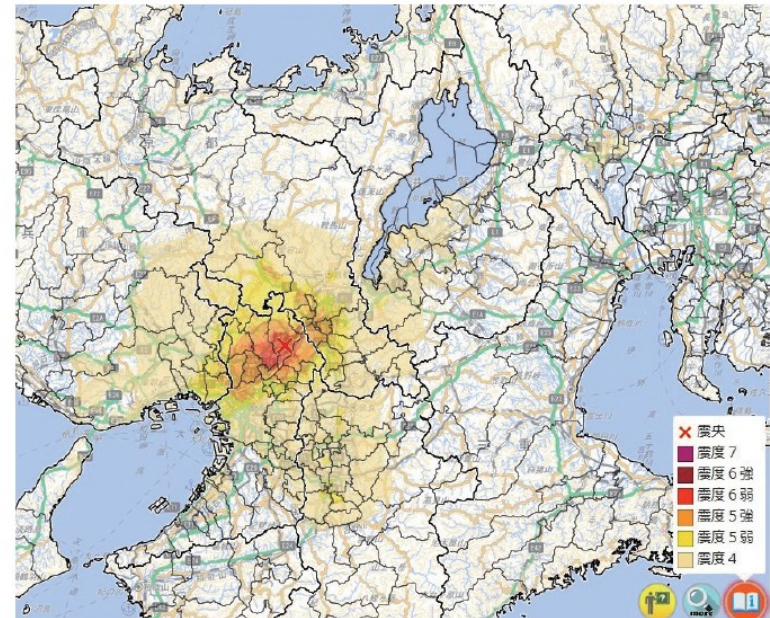


■ 推計震度分布図

約15分後

面的な震度を地図上でお知らせ

震度5弱以上を観測した場合に、観測した各地の震度データをもとに、地表付近の地盤の揺れやすさを考慮して、250m四方ごとに震度を推計し、震度計のない場所も含めて震度4以上と考えられる地域を表現した図情報を発表します。

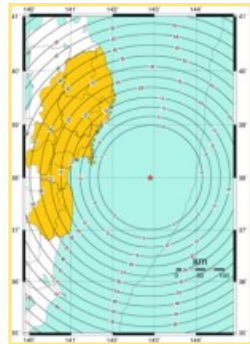


地震情報、津波警報等の発表の流れ

予測情報

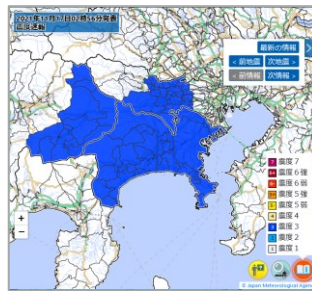
観測情報

地震に関する
警報・情報

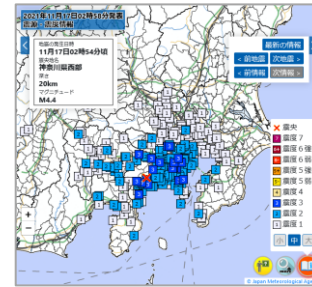


緊急地震速報※

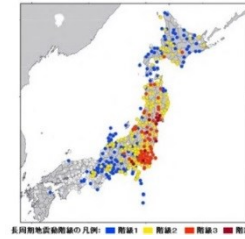
※ 震度5弱以上を予想または
長周期地震動階級3以上
を予想した場合



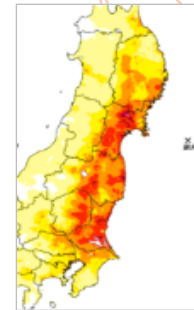
震度速報
(震度3以上の地域)



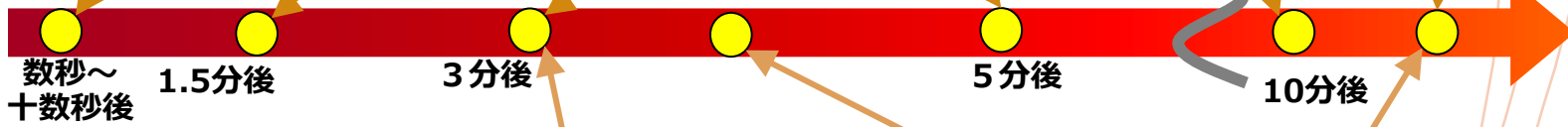
震源・震度情報



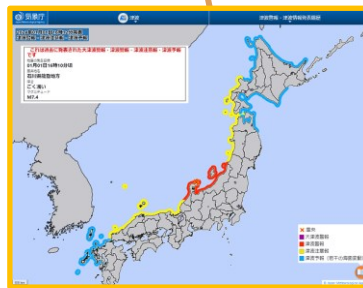
長周期地震動に関する
観測情報



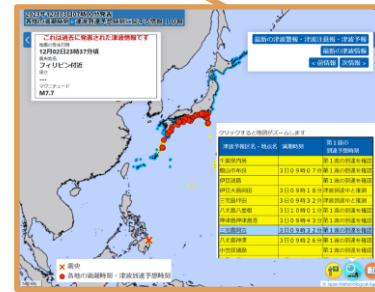
推計震度
分布図



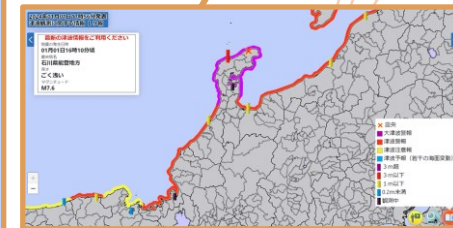
津波に関する
警報・情報



津波警報・津波注意報



津波情報
(予想される津波の高さ・到達予想時刻・各地の満潮時刻)



津波情報
(観測された津波の高さ・到達時刻)

予測情報

観測情報

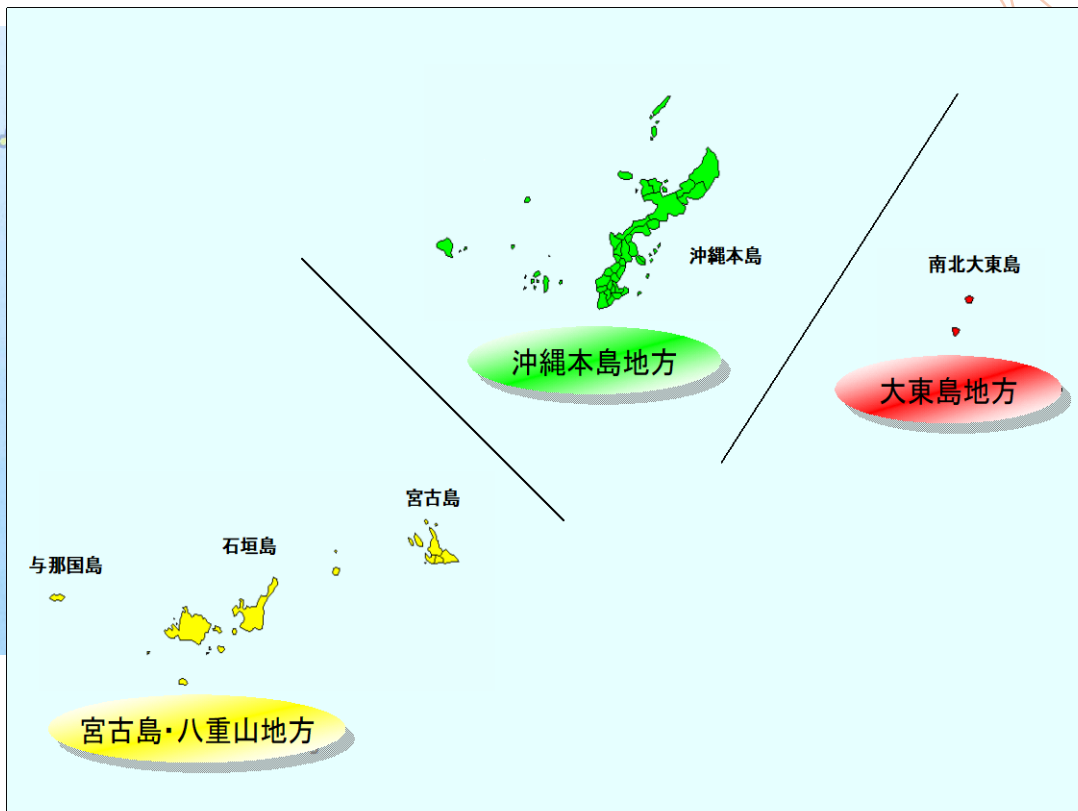
大津波警報・津波警報・津波注意報

地震発生後、**約3分**で大津波警報、津波警報、津波注意報を**発表**

種類	発表基準	発表される津波の高さ	
		数値での発表 (5段階)	巨大地震の場合
大津波警報 (特別警報に 位置づける)	予想される津波の高さが 高いところで3mを超える 場合。	10m超 10m 5m	巨大
津波警報	予想される津波の高さが 高いところで1mを超え、 3m以下の場合。	3m	高い
津波注意報	予想される津波の高さが 高いところで0.2m以上、 1m以下の場合であって、 津波による災害のおそれ がある場合。	1m	(表記しない)

大津波警報、津波警報、津波注意報が解除されるまでは、警戒を続ける！

津波予報区



津波発生のおそれがあれば、全国66の津波予報区ごとに、大津波警報、津波警報あるいは津波注意報を公表

→沖縄県内では、

「沖縄本島地方」、「大東島地方」、「宮古島・八重山地方」

の3つの予報区に分けて、**大津波警報・津波警報・津波注意報**を公表

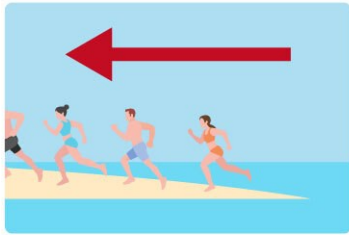
津波警報等が発表された際の具体的な防災行動

津波警報などを知る手段



大きな揺れ、津波警報などですぐ避難!

海から離れる



- 絶対に海を見に行かない
- 津波警報などの発表時は戻らない

ただちに高い場所へ



- 避難所ではなく**避難場所**へ
- 日頃から**避難場所**の確認を

車は使わない



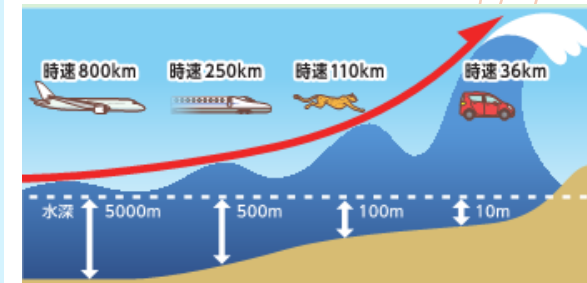
- 渋滞に巻き込まれる懸念
- 原則、徒歩で避難を

監修：気象庁 制作：Yahoo!ニュース

目指すところは、避難所ではなく**避難場所**!

沿岸沿いにお住まいの方や旅行される方は、「津波ハザードマップ」で「津波の避難場所」等を確認しておきましょう。また、日頃からいろいろな場合を考えて、避難経路やいざという時の行動などを周りの人と話し合っておくことが大切です。

(避難所はその後の避難生活を送るための場所なので、切迫した災害の危険から逃れるための避難場所とは異なります。)



津波はとても速いので、津波を見てから逃げたのでは間に合いません。地震による揺れが無い場合や揺れを感じにくい場合にも大きな津波が来襲する可能性もあります。

津波フラッグ



津波警報等の視覚による伝達



「津波フラッグ」とは（津波警報等の視覚による伝達）

「津波フラッグ」は大津波警報、津波警報、津波注意報が発表されたことをお知らせする旗です。「津波フラッグ」を用いることで、**聴覚に障害をお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできます。**

津波フラッグは避難の合図

海から離れて高いところへ!



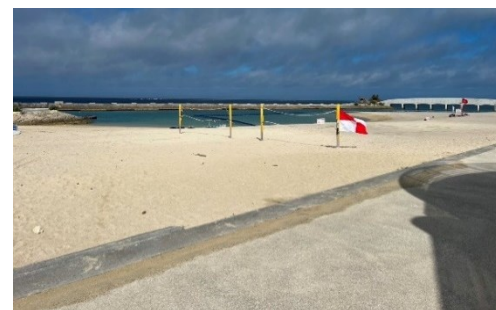
いつ使われる？
津波警報などの発表時
※大津波警報・津波警報・津波注意報

どこで使われる？
海水浴場など
波音や風で音が聞き取りづらいため、旗で視覚的に伝達

見かけたら？
高いところへにげて！
すぐに海から離れ、高台や津波避難タワーなどへ避難を

監修：気象庁 制作：Yahoo!ニュース

令和6年4月3日の台湾付近の地震に伴う津波警報発表時に、**ビーチで津波フラッグを掲示**してライフガードの方々が遊泳者に退水を呼びかけ避難誘導するなどの活用事例がありました。



ビーチに掲げられた津波フラッグ
(糸満市の美々ビーチいとまん提供)



海岸で津波フラッグを振っているイメージ
(公益財団法人 日本ライフセービング協会提供)

日頃の地震・津波への備えの呼びかけ

- 大きな揺れを伴う地震はいつ、どこで発生しても不思議ではありません。被害軽減のために日頃からの**地震・津波**への備えの呼びかけ。

日頃からの地震への備え

家具の固定



非常用持ち出し袋の準備



水や食料の備蓄



避難場所や避難経路の確認



感震ブレーカーの設置



建物の耐震化



自らの命、大切な人の命を守るために
今から準備しておきましょう

○危険な場所を確認しよう！

海から離れていても、川に沿って津波が襲ってくることもあります。津波に襲われるおそれのある場所をハザードマップや周囲の地形・標識から確認しておきましょう。

○避難場所を確認しよう！

津波避難場所や避難ビルがどこにあるか、また避難経路などを確認しておきましょう。避難場所は1か所だけでなく、さらに高いところの避難場所も調べておきましょう。

○避難経路を歩く訓練をしてみよう！

実際に避難経路を歩いて危険な場所がないか、**安全に避難できるか確認**してみましよう。危険な場所がある場合は、避難経路の見直しなどの検討が必要です。

まとめ

○沖縄周辺の地震や津波

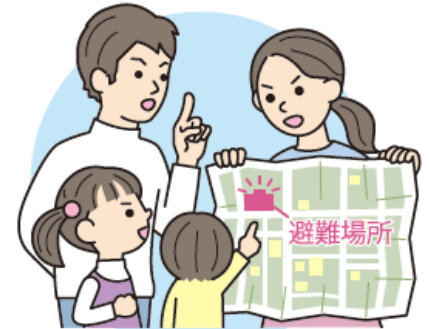
- ・沖縄は地震が少ない地域ではない
- ・沖縄は過去に大きな地震津波被害があり、将来も起こる可能性がある

○気象庁が発表する地震・津波に関する情報

- ・地震や津波発生の可能性を可能な限り迅速に情報として発表
- ・技術的な限界で予測誤差や間に合わない場合がある
(より精度の高い、よりわかりやすい伝え方など技術向上に努めている)

○津波警報等が発表された際のとるべき行動（呼びかけ）

- ・大津波警報・津波警報を見聞きした場合、沿岸や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所に避難
- ・津波注意報を見聞きした場合、海岸から離れる
- ・避難の手段は原則**徒歩**(徒歩での避難が困難な事情もあり、事前に地域などで避難の手段を調整・訓練などしておくことも重要)



○日頃からの地震・津波の事前の備え

- ・家具の固定、建物の耐震化、水や食料の備蓄
- ・ハザードマップ、津波避難場所や避難経路の確認
(避難経路や避難場所は複数用意。さらに高い場所も調べておく)
- ・訓練にも参加(実際に避難経路をたどってみる)

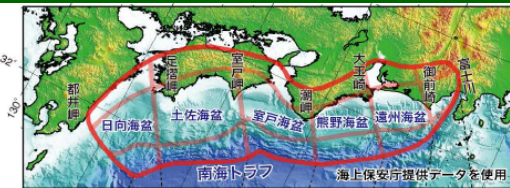


南海トラフ地震に関連する情報等

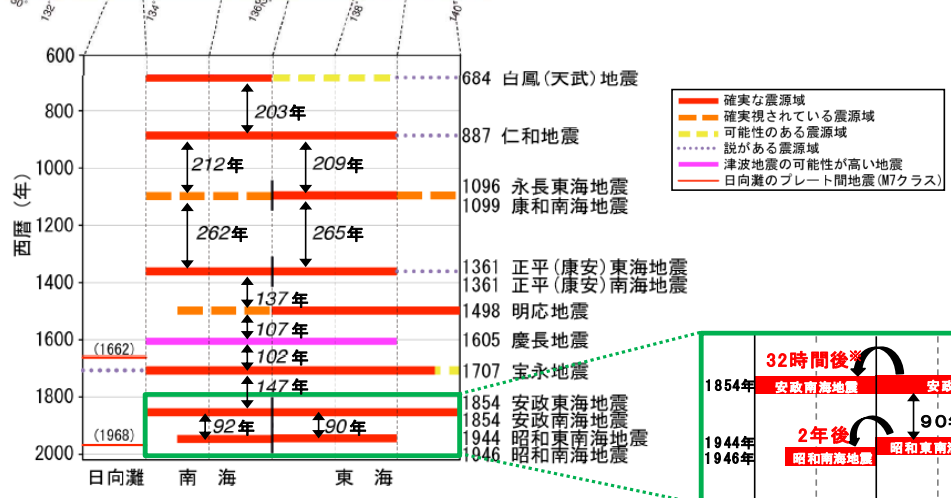
- ・南海トラフ地震と南海トラフ地震に関連する情報



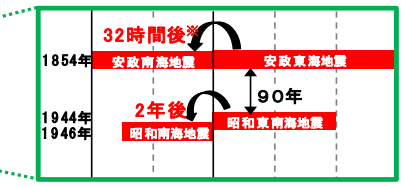
南海トラフ地震と南海トラフ地震関連情報



- 駿河湾から遠州灘、熊野灘、紀伊半島の南側の海域及び土佐湾を経て日向灘沖までのフィリピン海プレート及びユーラシアプレートが接する海底の溝状の地形を形成する区域を「南海トラフ」という。
- この南海トラフ沿いのプレート境界を震源とする大規模な地震が「南海トラフ地震」。



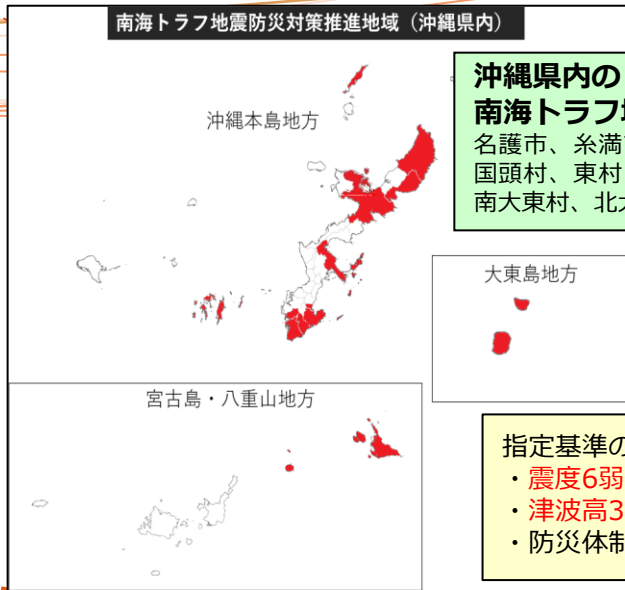
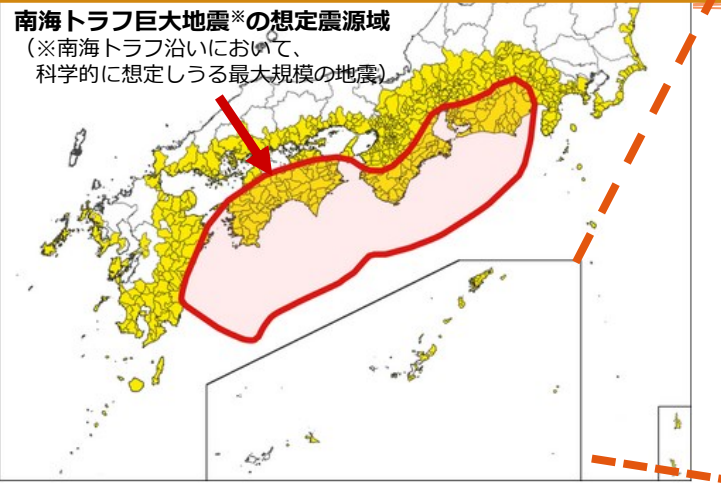
- 概ね100年から150年で大地震が繰り返し発生
- 前回の昭和東南海地震（1944年）及び昭和南海地震（1946年）が起きてから約80年が経過し、次の南海トラフ地震発生の切迫性が高まっている
- 南海トラフ地震が発生した場合には、東海から九州にかけての広い範囲に、地震の揺れや津波による甚大な被害をもたらす恐れがある。



- 南海トラフ地震の過去事例を見ると、広い領域で同時に地震が発生したり、隣接する領域で時間差をおいて発生したり、その発生過程に多様性があることがわかる。さらに、隣接する領域で地震が続発した事例では、その時間差にも幅がある。

※最近の調査では、30時間後との結果も報告されている。

【南海トラフ地震防災対策推進地域】
南海トラフ地震に係る地震防災対策を推進する必要がある地域
1都2府27県723市町村



沖縄県内の南海トラフ地震防災対策推進地域 (17市町村)
名護市、糸満市、豊見城市、うるま市、宮古島市、南城市、国頭村、東村、今帰仁村、与那原町、渡嘉敷村、座間味村、南大東村、北大東村、伊平屋村、八重瀬町、多良間村

- 指定基準の概要
- ・ 震度6弱以上の地域
 - ・ 津波高3m以上で海岸堤防が低い地域
 - ・ 防災体制の確保、過去の被災履歴への配慮

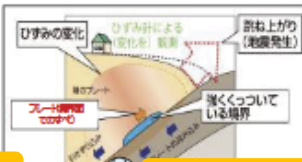
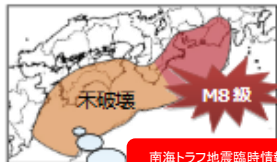
南海トラフ地震と南海トラフ地震に関連する情報

●南海トラフ地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価されるケース

マグニチュード8級の地震が発生

マグニチュード7級の地震が発生

通常とは異なるゆっくりのすべりを観測



南海トラフ地震臨時情報
(巨大地震警戒)
まだ地震が起きていない領域でも地震が起こるのか

南海トラフ地震臨時情報
(巨大地震注意)
さらに規模の大きな地震が起こるのか

南海トラフ地震臨時情報
(巨大地震注意)
プレート境界面でのすべりが急激に進行して地震が起こるのか

世界の事例
7日以内に発生する頻度は
10数回に1回程度
(7事例/103事例)
通常(千回に1回程度*)の100倍程度

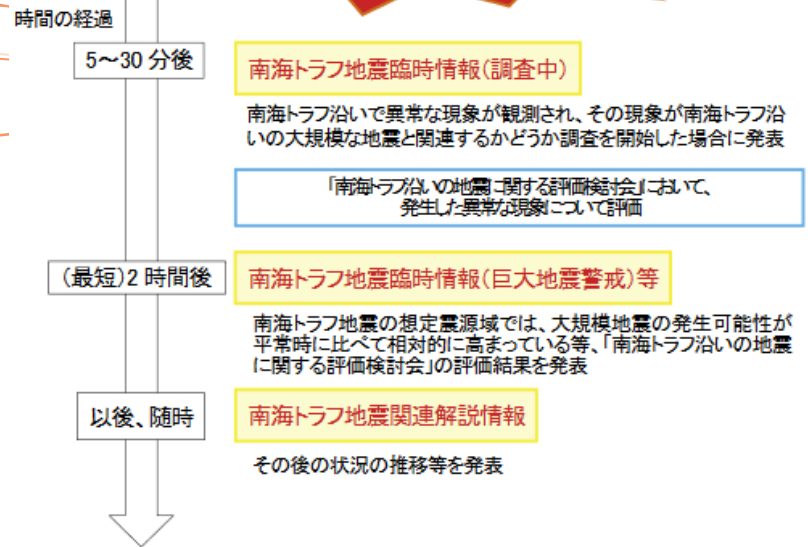
世界の事例
7日以内に発生する頻度は
数百回に1回程度
(6事例/1437事例)
通常の数倍程度

南海トラフでは
前例のない事例

*通常時とは、30年以内に70~80%の発生可能性があると考えられる状況で、千回に1回程度はこの確率を7日以内に換算したものである

●「南海トラフ地震臨時情報」が発表される基本的な流れ

異常な現象が発生



●南海トラフ地震に関連する情報の種類と発表条件

「南海トラフ地震に関連する情報」とは、南海トラフ全域を対象に地震発生の可能性の高まりについてお知らせするものです。情報は、以下の2種類です。

■「南海トラフ地震臨時情報」

情報名の後に**キーワード**を付記して「南海トラフ地震臨時情報(調査中)等の形で情報発表します。

情報名	キーワード	情報発表条件
南海トラフ地震臨時情報	調査中	観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか 調査を開始した場合 、または調査を継続している場合
	巨大地震警戒	南海トラフ沿いの想定震源域内で M8.0以上の地震 が発生したと評価した場合
	巨大地震注意	南海トラフ沿いの想定震源域内で M7.0以上、M8.0未満の地震 や 通常と異なるゆっくりにすべりが発生したと評価した場合 等
	調査終了	(巨大地震警戒)、(巨大地震注意)の いずれにも当てはまらない現象 と評価した場合

■「南海トラフ地震関連解説情報」

情報名	情報発表条件
南海トラフ地震関連解説情報	<ul style="list-style-type: none"> ○観測された異常な現象の調査結果を発表した後の状況の推移等を発表する場合 ○「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」の定例会合における調査結果を発表する場合(ただし南海トラフ地震臨時情報を発表する場合を除く)

●南海トラフ地震臨時情報の留意事項

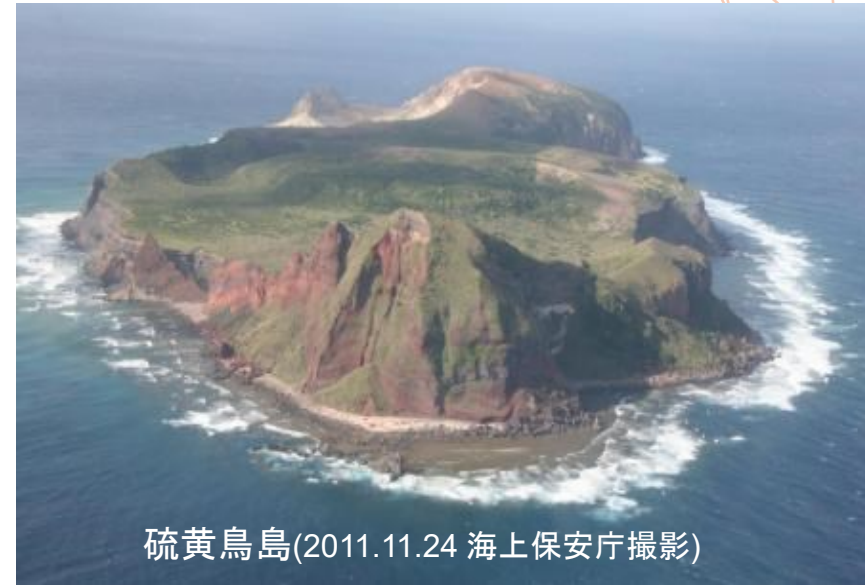
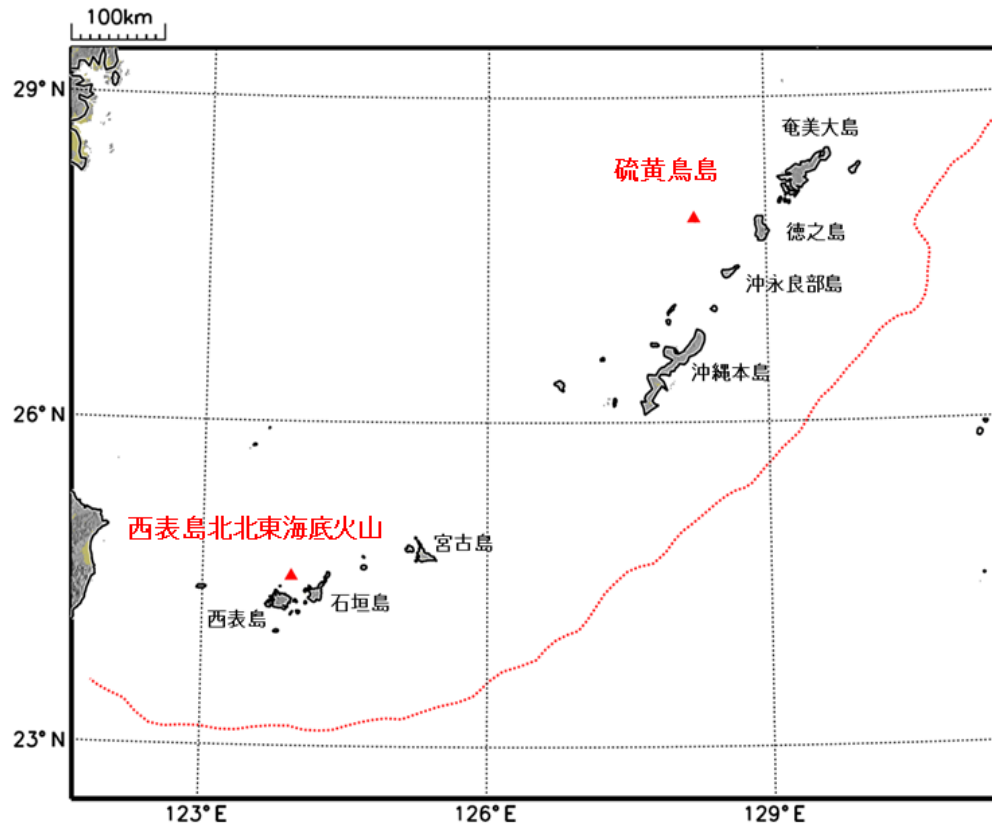
「南海トラフ地震臨時情報」は、次の地震の発生を予測(予知)する情報ではなく、**大規模地震が発生する可能性が平常時に比べて相対的に高くなっていることを伝える情報**である。

- ・南海トラフ地震の切迫性は高い状態にあり、いつ地震が発生してもおかしくないことに留意が必要です。
- ・現在の科学的知見では、南海トラフ地震の発生時期・発生場所・規模を確度高く予測することはできません。
- ・南海トラフ沿いで異常な現象が観測されず、本情報の発表がないまま、突発的に南海トラフ地震が発生することもあります。
- ・地震発生の可能性が相対的に高まったと評価した場合でも、南海トラフ地震が発生しないこともあります。

沖縄の活火山



沖縄にも活火山があります！



硫黄島(2011.11.24 海上保安庁撮影)

硫黄島

現在までに9回の噴火の記録がある。
1959年の噴火では、3,000mの噴煙が観測され、
噴火で流出した泥や硫黄が沖合数百mまで達し、
島民86人が島外に移住した。

西表島北北東海底火山

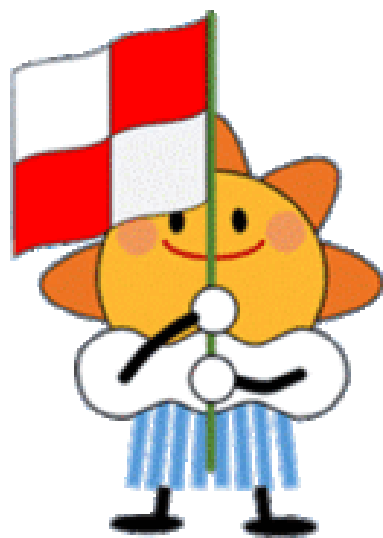
1924年10月31日に突如噴火。多量の軽石が排出され、
付近の海面一体を埋め尽くし、その後黒潮の流れで日本各地に漂着した。

火山活動は現在静穏な状況で、噴火の兆候は認められません。



8月26日を火山防災の日
制定

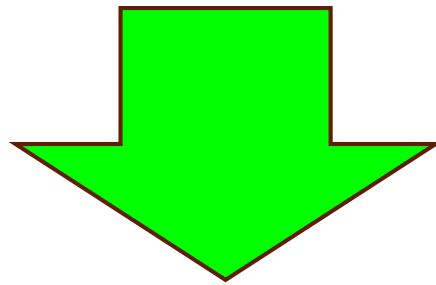
地震や津波等の自然現象を止めることはできませんが、事前の備えや緊急時の対応により、被害を最小限に食い止めることはできます！



ご清聴ありがとうございました。

＜参考＞

地震・津波のことをもっと知るために！



様々な手段を活用した周知・広報の強化

広報誌などへ活用可能(防災一口メモ)

○毎月、タイムリーな情報として、**防災一口メモ**を発行
広報誌などへ活用可能

沖縄気象台HP
<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/know/memo/soujou.html>



防災一口メモ (2026年1月)

沖縄気象台

地震の揺れから身を守るために！ ～ 熊本地震から10年 ～

日本は、世界有数の地震大国で、これまで多くの地震や津波による災害を経験してきました。例えば、平成28年の熊本地震において、**最大震度7の地震が2度発生(4月14日と16日)**したほか、一連の活発な地震活動によって、**甚大な被害**を受けました(右写真参照)。大きな被害をもたらす地震は特定の地域に限って発生しているわけではなく、全国各地で発生しています。



2011年東日本大震災の被害(災害時映像報告 平成28年(2016年) 熊本地震より)

■地震から身を守る行動の具体例

地震の揺れは突然襲ってきます。いつ大きな揺れに見舞われても身を守ることができるように、屋内・屋外問わず周囲の状況や避難経路を確認し、揺れに備えましょう。

< 日頃からの備えの例 >

✓ 備蓄・非常持ち出し品の準備
 非常時の水・食料の備蓄や、非常用持ち出し品を準備しておきましょう。

✓ 安全スペースの確保
 室内になるべくものを置かない「安全スペース」(ものが落ちてこない・倒れてこない・移動しない空間)を作っておきましょう。

室内の備えのイメージ
(資料: 東京都庁)



✓ 周囲の状況の確認
 普段通る道に危険な場所やものがないか確認しておきましょう。また、地震の弱い場所や地震によって地盤の緩んだ場所では、降雨などにより土砂災害が発生することがあります。前もって周囲の状況を確認しておきましょう。

✓ 連絡手段の確認
 地震が発生したときの連絡手段や集合場所について、あらかじめ家族で話し合っておきましょう。

✓ 家具の固定
 家具を固定しましょう。また、万が一倒れてきた場合でも、通路をふさがらないような配置を考えましょう。

✓ 訓練に参加しよう
 本当に地震が起こったときに、あわてずに身の安全を図ることが出来ますか?積極的に訓練に参加しましょう。

< 参考(地震から身を守るために) >
 気象庁HPのURL:
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/jishin_bosai/index.html



地震に関する情報は
 沖縄気象台ホームページまで
<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.html>

防災一口メモ (2026年2月)

沖縄気象台

津波フラッグだ！すぐ避難！～東日本大震災から15年～

今年の3月で東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)から15年となります。この地震では津波による甚大な被害が出ました。沖縄県では3月になると海開きが始まり海のレジャーで過ごす方も多くいらっしゃるかと思います。津波はいつ発生するかわかりません。「津波から身を守るために」、正しい知識を身につけておきましょう！



2011年東北地方太平洋沖地震の津波被害(気象庁現地調査写真より)

津波フラッグ



津波フラッグとは、長方形を四分割した、赤と白の格子模様のデザインで、津波警報等が発表されたことをお知らせするものです。海辺での「津波フラッグは避難の合図」だと覚えておいてください。

津波フラッグは避難の合図



海の近くでどれかひとつでも当てはまったら、海辺から離れて、**安全な場所にすぐに避難しよう！**

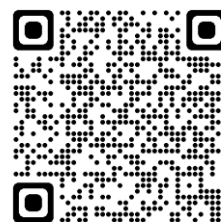
- ◆津波フラッグをみた
- ◆大津波警報、津波警報、津波注意報を見聞きした
- ◆強い揺れを感じた
- ◆弱くても長い時間ゆったりした揺れを感じた

- 危険な場所を確認しよう！
 自宅や学校、職場の周辺などで津波に襲われるおそれのある場所をハザードマップや周囲の地形・標識から確認しておきましょう。
- 避難場所を確認しよう！
 津波避難場所や避難ビルがどこにあるか、また避難経路などを周りの人と確認しておきましょう。避難場所は1ヶ所だけでなく、さらに高い場所にあるところも調べておきましょう。
- 訓練に参加しよう！
 実際に避難経路をたどってみるなど、積極的に訓練に参加しましょう。

地震に関する情報は
 沖縄気象台ホームページまで
<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.html>

気象庁HP等に掲載されている素材を利用した情報発信

- ◆気象庁のサイトで閲覧できるパンフレット、啓発動画など
(<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/index.html#c>)



ビデオ、アニメーション

- ▶ 震源から遠くの高層ビルでも被害!? 長周期地震動 政府インターネットテレビ (約6分) / 2018年6月作成 / 内閣府
- ▶ 地球温暖化 ~科学と技術の現場から~ 国交省政策チャンネル (約18分: ダイジェスト版は約3分) / 2017年3月制作 / 気象庁
- ▶ 長周期地震動説明ビデオ「長周期地震動とはじめ~天災は高いところにやってくる?!~」 ビデオ (約6分) / 2016年3月制作 / 気象庁
- ▶ 緊急地震速報が流れたら あなたならどうしますか? 政府インターネットテレビ (約8分) / 2014年1月制作 / 内閣府
- ▶ 防災啓発ビデオ「急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう!」 ビデオ (約18分) / 2013年3月制作 / 気象庁
- ▶ 津波防災啓発動画「津波に備える」 YouTube動画、DVD (約19分) / 2023年3月公開 / 気象庁
- ▶ 津波防災啓発ビデオ「津波からにげる」 ビデオ (約17分) / 2012年3月制作 / 気象庁
- ▶ 津波の怖さ 知っていますか? 政府インターネットテレビ (約12分) / 2010年9月制作 / 内閣府
- ▶ その時、あなたはどうする! 緊急地震速報のしくみと心得 ビデオ (約10分) / 2010年3月制作 / 気象庁
- ▶ 教えて! はれるん ~気象庁業務紹介アニメーション~ アニメーション (約17分) / 2006年1月制作 / 気象庁

「津波避難ワークショップ」授業マニュアル ～参加者自らが考えて行動する机上演習～

沖縄気象台HPに掲載

https://www.data.jma.go.jp/okinawa/katsuyou/osai_shien/top/okinawa_tsunami_ws.html



これまで、大学・高校・中学校の授業、消防学校、学校や役場の職員、地域防災グループ等でワークショップを行っています。

地震発生から津波襲来まで想定される時間内で津波から避難する行動のシミュレーション演習です。

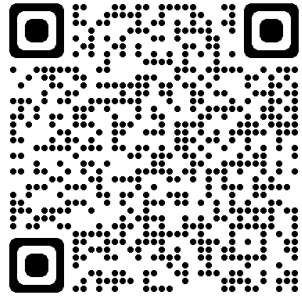
【目的】プレイヤー同士が限られた時間の中で話し合いながら避難行動を判断していくことで、「**率先避難**」の大切さについて自ら考えるきっかけをつくる



外国人観光客等にも情報を伝えるために

● 多言語化ページ（14か国語）

<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>



Languages	Content
English	Weather (weather, heavy rain, high temperature, etc.)/earthquake/tsunami/volcano information
簡体中文	气象(天气、大雨、高温等)·地震·海啸·火山相关的信息
繁體中文	氣象(天氣、大雨、高溫等)·地震·海嘯·火山相關的資訊
한국어	기상(날씨, 호우, 고온 등) · 지진 · 지진해일(쓰나미) · 화산에 관한 정보
Español	Información Meteorológica (tiempo, lluvia torrencial, alta temperatura, etc) · Terremoto · Tsunami · Volcán
Português	Informações sobre Meteorologia (tempo, chuvas fortes, altas temperaturas, etc.) · Terremoto · Tsunami · Vulcão
Bahasa Indonesia	Informasi tentang cuaca (cuaca, hujan lebat, suhu tinggi, dll.), gempa bumi, tsunami, dan gunung berapi
Tiếng Việt	Thông tin liên quan đến khí tượng (thời tiết, mưa to, nhiệt độ cao v.v.) - động đất - sóng thần - núi lửa
Tagalog	Mga impormasyon tungkol sa panahon (lagay ng panahon, malakas na ulan, mataas na temperatura, atbp), lindol, tsunami at bulkan
ภาษาไทย	ข้อมูลเกี่ยวกับลักษณะอากาศ (สภาพอากาศ ฝนตกหนัก อุณหภูมิสูง ฯลฯ) แผ่นดินไหว สึนามิ และภูเขาไฟ
नेपाली भाषा	मौसम (मौसम, ठूलो वर्षा, उच्च तापक्रम आदि), भूकम्प, सुनामी, ज्वालामुखी पहाड सम्बन्धी जानकारी
ភាសាខ្មែរ	ព័ត៌មានអំពី ធម្មនិយម (អាកាសធាតុ ភ្លៀងធ្លាក់ធ្ងន់ សីតុណ្ហភាពខ្ពស់ ល។) ការរញ្ជួយដី ស្វ័យភាព ដុំភ្លើង
မြန်မာဘာသာစကား	မိုးလေဝသ (ရာသီဥတု,မိုးသည်းထန်စွာရွာခြင်း,အပူချိန်များခြင်း စသည်) · ငလျင် · ဆူနာမီ · မီးတောင် သတင်း
Монгол хэл	Цаг уурын (цаг агаар, аадар бороо, Өндөр агаарын хэмтэй гэх мэт) · газар хөдлөлтийн · цунамигийн · галт уул мэдээ
日本語	気象(天気、大雨、高温など)・地震・津波・火山に関する情報

